

1 単元の目標

目的に応じて、本や文章を比べたり関連させたりして読み、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。

2 指導計画 (全7時間)

第1次 学習課題「伝記を読んで、自分の生き方について考えよう」を設定し、並行読書の学習計画を立てる。

第2次 「百年後のふるさとを守る」と、自分で選んだ伝記を読み、登場人物がしたことや考え方についてまとめる。

第3次 伝記を読み、生き方について考えたことについて書き、発表し合う。

3 司書教諭、学校司書との連携及使用図書等

- ・伝記の選書を司書教諭や学校司書に依頼する。
- ・司書教諭を通して、県立図書館の貸し出しサービスを活用し、県立図書から図書40冊を借用する。
- ・司書教諭と並行読書の学習計画を立て、役割分担や必要な図書の選書、ワークシートの作成などを行う。
- ・司書教諭、学校司書との打ち合わせ

10月上旬 単元のねらいと必要な図書について説明、依頼。

10月16日 学習計画の相談。

4 本時の目標

伝記に書かれている人物のしたことや考え方で、一番心に残ったことを選び、ワークシートにまとめることができる。

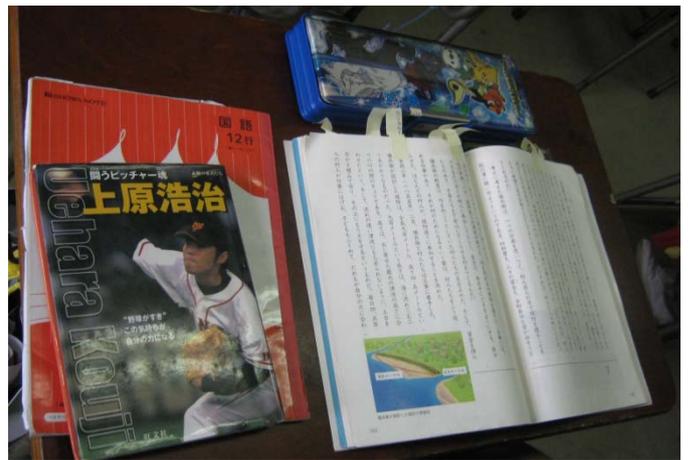
5 本時の展開 5/7時間

学習活動	時	指導上の留意点及び支援・評価	使用する図書
1. 本時の学習課題を確認する。	10		
学習課題：伝記の人物のしたこと、考え方のキラリを見つけよう。			
2. 「百年後のふるさとを守る」を読む。		・儀兵衛のしたことや考え方を意識しながらグループ読みを行う。	
3. 儀兵衛の行動や考え方で、一番心に残ったことをワークシートにまとめる。	15	・前時にまとめた儀兵衛のしたこと考えたことの中から、一番心に残ったものを選び、選んだ理由を詳しく書かせる。個別指導が必要な児童には助言を行う。 ・できた児童はペアで読み合いをさせる。	
4. 自分で選んだ伝記の人物について、一番心に残っていることをワークシートにまとめる。	15	・自分が選んだ伝記についても、一番心に残ったことを選び、選んだ理由を書かせる。	・伝記（日本史に関する人物、スポーツ選手、科学者など）
5. 本時の振り返りをする。	5	・自分で考えたことや、友達の考えを聞いた感想を発表させる。	

〈写真①「百年後のふるさとを守る」の音読場面〉



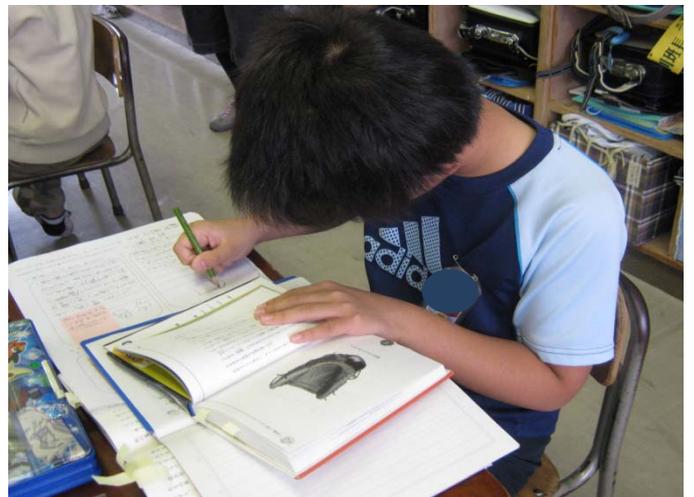
〈写真② 登場人物の「すごい」と思ったところに付箋を貼ったもの〉



〈写真③ 「百年後のふるさとを守る」の儀兵衛の行動で心に残ったことをまとめる場面〉



〈写真④ 自分で選んだ伝記の人物の行動や考え方で心に残ったことをまとめる場面〉



〈写真⑤ 伝記の人物が行ったことで、一番心に残っていることを書いたワークシート〉

☆この人の人生にキラリ ワークシート☆ 5年（上原 珠佳）

◎伝記に出てくる人物のすごいところをまとめよう。

① 儀兵衛のしたこと・考え方、選んだわけ

「積みかさねて火をつけること」
うす暗がりでも、道を見つり
りれずにいた村人たちに方向を
指し示してその命を「救った」とい
うところがすごいと思います。
も、たいがいけれど村人たちに救うた
めにもやまず勇気がすごいと思います。

◎儀兵衛の生き方を知って、
自分の人生に取り入れたいこと

儀兵衛は、自分のこと以上に
に村人たちのことを考え行動
しているのが、わたしもたれかの
やくにたつように行きたい
です。

①（ヘレン・ケラー）
したこと・考え方、選んだわけ

「ろうあ学校では、数学、歴史
地理、フランス語、ドイツ語
などもあり、朝から晩までイレン
とサリバン先生は、勉強がけ
がした」というところが、これま
も大変だったけどそれ以上に大変だと思
いました。

◎（ヘレン・ケラー）の生き方を知って、
自分の人生に取り入れたいこと

ヘレン・ケラーは、目と耳が
不自由だったけど、ヘレンは、あま
りなげで、たれよりもがんばり、
言葉と話をせうようになつた。
なので、わたしもヘレン・ケラーのよう
にあきらめず、たれよりもがんばりたい
と思います。